



"To acknowledge the duty that accompanies every right"  
Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

# THE OSAKA CENTENNIAL

C/O OSAKA YMCA  
1-5-6 TOSABORI, NISHI-KU,  
OSAKA, JAPAN

## 標語 YS SLOGANS (2001~2002)

クラブ会長『ひろがれワイズ ぬくもりのある共生社会をめざして』  
国際会長 "Building new Y'sdom with the teachings of Jesus Christ"  
『イエスキリストの教えに基き 新しいワイズダムの建設を』  
アジア会長 "Be a Grain into the Ground"  
『地中の種となれ』  
西日本区理事 "No Dream No Future"  
『クラブビジョンを語ろう』  
中西部長『兄弟愛をつづけよう』

July 2001 No.1  
Chartered July 20, 1982

## クラブ役員 Officers

会長	:	中村 茂高
副会長	:	松浦 孝次
"	:	畠中 彰
書記	:	畠中 彰
"	:	山田 孝彦
会計	:	三浦 直之
ネット会長	:	畠中ひろみ
Y連絡職員	:	浜野 昌保

## 月間強調テーマ : 『Kick-off/EMC』

### (((( 7月の聖句 ))))

#### [ Biblical Message of the Month ]

心の中で兄弟を憎んではならない。同胞を率直に戒めなさい。そうすれば彼の罪を負うことはない。復讐してはならない。民の人々に恨みを抱いてはならない。自分自身を愛するように隣人を愛しなさい。わたしは主である。

(旧約聖書 レビ記 19章17~18節)

### (((( 7月第1例会 ))))

#### [ July Regular Meeting ]

日 時: 2001年7月18日(水) 6.30~8.30 p.m.

場 所: ホテルサンガーデン堂島 4F

司会: 中村 隆幸 君

1. 開会点鐘 畠中 彰 会長
2. ワイズソング 一 同
3. 聖句朗誦 浜野 昌保 君
4. ゲスト紹介 畠中 彰 会長
5. 日々の糧・晚餐 一 同
6. 新旧会長交代式 勝・貳尾崎中西部長
7. 年次総会 議長 中村茂高会長
8. 新年度会長挨拶・方針説明 中村 茂高会長

9. 新年度予算説明 三浦 直之会計
10. 事業委員長方針説明 各 事業委員長
11. ちょっとスピーチ 貴多野乃武次君
12. お誕生日祝い 一 同
13. ニコニコ献金 ドライバー
14. 報告タイム 役員・連絡委員
15. 閉会点鐘 中村 茂高会長

### (((( 7月 第2例会 ))))

日 時: 2001年7月25日(水) 6.30~8.30 p.m.

場 所: 大阪YMCA土佐堀館 9F

例会当番 第2班 (栗山、中村隆、堀井、阿部、森田、浜野)

お誕生日 Happy Birthday! 坂本ネット

### (((( Attention Please ))))

1. 7月例会では、各事業委員長から、新年度の事業方針を説明いただきます。3分以内で簡潔にご説明下さい。

2. 8月例会は、例会開催日が変わりますので、ご注意ください。

・第1例会: 8月8日(水) 6.30~8.30 p.m.

「なかのしま&センティアル合同納涼例会」

(ピアパーティ) ホテルサンガーデン堂島 3F

・第2例会: 8月17日(金) 6.30~8.30 p.m.

大阪YMCA土佐堀館 9F 901

3. 関西いのちの電話チャリティコンサート

7月29日(日)いすみホール—17時から座席交換、18時開演。受付時の混雑を整理する仕事をやっていただく方数人を募ります。山田孝彦書記までお申し出ください。

### 【クラブ統計 Statistics】

2001年6月	種別	第1例会	第2例会	BF ポイント	ニコニコ献金
在籍会員 26名	メンバ	16名	8名	6月: 切手 620 gr.	6月: 16,500 円
例会出席 16名	ネット	6名	0名	現金 4,000 円	
マークアップ 1名	ビジター	0名	0名	累計: 切手 9,305 gr.	累計: 173,108 円
出席率 65.4%	ゲスト	1名	0名	現金 70,240 円	(除Xmas献金, オーケーション、記念献金)
(Attendance Ratio)	合計	23名	8名	(明細はP5 "BF 報告" 参照)	

## (((( 今月の聖句に寄せて ))))

新約聖書の中には、9回 イエス・キリストの「自分自身を愛するように隣人を愛しなさい」という言葉が出てきます。このイエスの言葉は、今回取り上げた旧約聖書のこの聖句から引用されたものです。

昨年だったと思いますが、テレビのある集会でひとりの中学生が、「なぜ人を殺してはいけないのか」という質問をしました。その席にいた議者とよばれる専門家は、突然のこの質問に満足に答えられなかつたそうです。

「なぜ人を殺してはいけないのか」、この質問に答え得るのは理屈ではなく、「自分自身を愛するようであなたの隣人を愛しなさい」という言葉を実行するより他にはありません。「自分と同じように他の人を愛する心」を持ちあわせている限り、一人の人の全存在意義を否定する殺人行為は成り立たないし、このたびの教育大付属池田小学校での事件も起こり得なかつたと思います。

もっと大切なことは、前記の聖句の最後にある「わたしは主である」ということ、即ち「神中心の生き方」を認め、信ずる限り、「殺してはならない」という言葉が実存として迫つてくるからです。

(聖句選、コメント：黒田 嶽之)

## (((( 6月第1例会 ))))

### 【 Report of the May Club Meeting】

(6月20日(水) 18:30~20:30)

ブリテン担当：松浦 孝次

6月第1例会は、メン 16名、メネット 6名、ゲスト 1名が集つて、盛沢山なプログラムをこなしました。

冒頭、ゲストの土佐堀クラブ今村一之氏から、鈴木謙介メンに対して「米寿を祝う会」の記念写真の贈呈があり、メンバ—同 氏のご長寿を改めてことほぎました。

ついで、谷川 寛メンから、「世界のYMCAの動き」についてスピーチがありました。YMCA運動は120カ国において、世界の動きを反映して多様化が進行していること。「アジア太平洋YMCA地域同盟」(氏は同盟会長)には24カ国のYMCAが加入。途上国の貧困克服と自立への支援が課題であること——を学びました。当クラブとしてアジア地区にどう関わっていくかの問題提起が、メンバーからありました。

6月8日鹿児島市での西日本区大会(当クラブから8人参加)、また6月2、3日東京での東日本区大会(当クラブ2人参加)の模様について、それぞれ報告がありました。当クラブが、西日本区大会で多くの名誉ある表彰を受けたことは、P.5に記述しています。

つづいて各事業委員長から、大いなる成果と一部新年度へ課題を残しての、本年度の活動報告が行われました。

最後に、恒例のワイス表彰があり、この一年間の私たちメンバ—各人の活動をかえりみるよですがとなりました。賞品は、工夫された実用性の高いものが準備され、担当いただいた畠中、中村茂、三浦各メンに心から感謝申しあげます。

## (((( Club Activities ))))

A total of 23 Y's Men, Y's Menettes and guests gathered at the June Meeting.

Y's Man Kazuyuki Imamura of the Osaka Tosabori Club presented to Y's Man Kensuke Suzuki a souvenir photo album of a party held in commemoration of his longevity.

Following the event, Y's Man Kan Tanikawa, our club member and also president of the Asia and Pacific Alliance of YMCAAs gave us a talk about world YMCA movement today. We learned from him that the YMCA movement is extended to over 120 countries around the world and that diversification is in progress reflecting the current condition of the world.

He also introduced activities of the Asia and Pacific Alliance of YMCAAs, who has striven, together with the 24 member countries, for supporting struggling YMCAAs in emerging nations of the region.

The participants at Japan's regional conventions held both in Tokyo and Kagoshima told us of their experiences at the conventions. We were pleased with the news that our club received a variety of honorable awards at the Kagoshima convention.

Chairpersons of each service committee of our club reported activities of their business for the current fiscal year and awards were given to club members showing appreciation to their dedicated service to the club.

## (((( 6月第2例会 ))))

### 【 Report of the May Officers' Meeting】

(6月27日(水) 18:30~20:30)

書記・山田 孝彦

当日の協議事項は次の通りです。

#### 1. 7月例会プログラム：表記プログラムの通り

- ①尾崎 中西部長の司式による畠中君から中村(茂)君への新旧会長交代式を執り行い、ついで年次総会を開いて新年度方針と予算を審議する。
- ②ニコニコ献金は、ユース・コンボケーションへ献金することにする。

#### 2. 8月例会プログラム

##### ①8月第1例会

なかのしまクラブと共に合同納涼例会(ビアパーティ)をもつ。

- ・日時：8月8日(水) 6:30~8:30 p.m.
- ・会場：ホテルサンガーデン堂島3F
- ・会費その他：@5,000円、会場折衝は当クラブ、プログラムはなかのしまクラブが担当する。

##### ②8月第2例会

8月17日(金) 6:30~8:30 p.m. に変更する。

#### 3. クラブ運営関係

- ①来年7月に20周年を迎えるので、早々に実行委員会(役員中心)を立ち上げて準備を始める。
- ②クラブ独自の具体的なC S事業について、検討の場をもつ。
- ③川越利信メンから退会の意思表示があり、役員会としてこれを受けて、退会やむなしとして承認した。

## 2001/2002年度事業運営方針・計画——その1

### クラブの運営について

(会長：中村 茂高君)

#### 標語『ひろがれワイズ ぬくもりのある共生社会をめざして』

5月24日、新聞の一面をにぎわせたのは、「ハンセン病患者の隔離政策の見直しを怠ったとする国の全面敗訴に対し、政府が告訴を断念する」というものでした。これは異例快挙なことには違いないが、これまでの悲惨な生活、差別を強いられてきたハンセン病元患者にとっては、遅すぎた判決だったと言えます。

私自身、沖縄の愛楽園やハワイ・モロカイ島の旧収容施設を訪問した時、いまだ世界の多くの人たちがこの病気に高い関心をもち、哀れみと同情、罪ある人間の歴史に深い憂いをもっています。

私たち「ワイズ」は、豊かな市民生活を築き、社会にどのように貢献するかを考える時、こういった社会問題に対し、感度のよいアンテナをもち、意識を高くもつことが必要と考えます。

そしてその社会意識はまず「個」から出発することが大切です。ワイズが年齢や性差、職業を超えて、さまざまな「個」の集まりの中から学び合い、互いに共有し、さらに他にも広げることができればいい、と考えます。

会員同士の交流を大切にしながら、少しでもその「意識」を「行動」に移すことができればなおいいですね。

### 各委員長の運営方針

#### ◆地域奉仕 CS/TOF

(委員長：藤原 正巳君)

##### 1. 方針

- ①「関西いのちの電話」支援の継続
- ②「年賀当選切手シート」クラブ目標の達成  
(14シートまたは@1,800円×会員数)
- ③「タイム・オブ・ファースト」クラブ目標の達成  
(@2,700円×会員数)  
——②③は前年度目標に基づき算定
- ④その他西日本区CS事業方針に基づくクラブ

##### 目標の達成

- ⑤「新たな地域奉仕活動目標」の選定

##### 2. 予算

①「関西いのちの電話」関係	65,000円
・賛助会費	(10,000円)
・チャリティーコンサート賛助広告	(10,000円)
・同チケット補助	(25,000円)
・バザー協賛金	(10,000円)
・夏季/年末寄付金	(10,000円)

##### ②その他活動関係

具体的な活動目標が未定のため、現時点での予算措置は不可。

#### ◆交流 IBC/DBC/YEEP/STEP

(委員長：谷川 寛君)

##### 1. 方針

- ①8月のアジア地域大会（台湾台中）に参加しましょう。香港ボヒニアクラブのメンバーに再会も可能です。

- ②ハワイ、香港のプラザとの交流をさらに深めよう。

- ③国内プラザを引き続き検討します。

##### 2. 計画

- ①ハワイのプラザに英文記事を継続的に提供する件は、藤原兄の努力で実現しました。これを継続しましょう。さらに、情報発信の強化を計りましょう。

- ②国際情報の強化：ワイズの国際ニュース、世界/アジア YMCA 同盟、海外クラブのホットな情報を、プレテンに提供します。

- ③STEP：海外で子弟受け先の発掘をさらに努力します。

#### ◆ネット会 (会長：畠中ひろみ君)

##### 1. 方針

- ①ネット間の親睦を深める。

- ②YMCA およびクラブへの奉仕

##### 2. 計画

- ①YMCA 留学生の支援、「大阪青年」発送のお手伝い

- ②例会、ネットナイトの奉仕

- ③ネット基金のための物品販売

- 3. 予算 35,000円

## 2001/2002年度事業運営方針・計画——その2

### ◆Yサ・ユース Yサ・ASF・YIA (委員長:福永 嘉彦君)

#### 1. 方針

- ①YMC Aの使命、運動基本方針の理解
- ②大阪YMCAの国際・社会奉仕プログラムの継続支援
- ③大阪YMCAと当クラブとの連携強化
- ④ASF事業計画への支援促進

#### 2. 計画

- ①YMC Aとの定期協議の継続による相互理解の促進
- ②恒例のチャリティーランに協力
- ③「安全の日」キャンペーンに協力
- ④「六甲ワークキャンプ」の協力
- ⑤その他YMCA事業計画への支援
- ⑥西日本区ASF事業計画への支援
- ⑦西日本区ユース事業計画への支援

#### 3. 予算 250,000円

(チャリティーラン補助 100,000円を含む)

### ◆ファンド BF/EF/JWF (委員長:栗山 佳三君)

#### 1. 方針

使用済切手・現金合計ポイント=3,125 ポイントを目指し、全員達成を目指す。

#### 2. 計画

- ①BF強化期間を設定し、例会で切手整理を行う。
- ②未整理切手を例会場に常備し、隨時メンバーに持帰り願う。
- ①毎月メンバー全員の成績をフィードバックする。

### ◆EMC (委員長:山村 幸明君)

クラブの拡大拡張は残念ながら無理としても、純増数名の増加を目指す。

生涯にわたる友情・奉仕を目指し、それなりの人材の掘り起こしを図りたい。

### ◆広報 (委員長:隅田 保君)

ワイズ活動を広く社会に認知の拡大をはかることだと考えています。

それにはセンティアルの会長以下、各委員の活動が重要です。私はまずクラブ内で情報を共有し、中西部へ報告を密にし(実は私が中西部の広報事業主査です)、山田孝彦・西日本区広報主任の方針の下に、新しい広報の仕事にたずさわりたいと思ってい

ます。この一年よろしくお願ひいたします。

#### 1. 方針

- ①ワイズ活動を広く社会にPRし、認知の拡大を図る。クラブ内にも内容理解を浸透させる。

#### 2. 計画

- ①ディファレンスデー、ワイズデーのPRを図る。
- ②ホームページ開設への素地作りに努力する。

(2000/2001年度西日本区役員、中西部役員・クラブ会長はp5に記載)

oo

### <<<< YMCA ニュース >>>>

連絡職員・浜野 昌保

#### ★早天祈祷会

日 時: 7月13日(金) 7:30~8:30  
場 所: 大阪YMCA会館 10階チャペル  
証 し: 小郷 ゆかり氏(大阪YMCAスタッフ)

#### ★7月18日「安全の日」について

大阪YMCAでは、屋外での活動の機会が多くなる本格的な夏を迎えるにあたり、毎年7月18日を、大阪YMCA「安全の日」と定め、「生命」の大切さと、自分自身の「安全」と他者の「安全」を考える機会として「安全キャンペーン」を実施しています。

私たちは日常生活の中で、多くの危険なことに直面しながら、見過ごしたり、気づかなかつたりすることがあります。自分自身は気をつけていても、思わぬ災難、災害に出会うこともあり、単に軽い怪我だけでなく、尊い生命までも失ってしまうことがあります。

たった一つしかない自分の「生命」を自分自身で守っていくために、そして自分自身と他者の「安全」を考えるために、この「安全の日」を機会にもう一度自分たちの身の回りの安全について、ご一緒に考えてみてください。

これから暑い夏を迎ますが、身体に気をつけ、健康で有意義な夏をお過ごしください。

## ||||| 6月 BF ニュース |||||

**[Report of the Brotherhood Fund in June]** BF 委員長・隅田 保  
◇切手提供者：  
山田君、黒田君、隅田君、谷川寛君、鈴木君、福永君、田中君、三浦君、上月英子氏  
今月の殊勲賞 山田君 (365 g)  
◇現金提供者：  
鈴木君、山田君、谷川寛君

### ※お知らせ※

- 第7回チャリティランの開催地決まる  
11月11日(日)——ワイスディ  
今年は服部緑地で開催されることが決まりました。ぜひご参加ください。
- 第5回中西部会のご案内  
9月24日(月・祝日)11:00~15:00  
日本キリスト教団大阪教会  
記念講演「ワイスのルーツを尋ねて」  
奈良信氏(東京山手クラブ)

### 2000/2001年度 西日本区役員

理 事	吉本貞一郎	熊 本(直前理事)
次期理事	白井 征郎	長 浜
書 記	阪田 民明	京都グローバル
会 計	澤田 賢司	京都グローバル
名譽理事 (事業主任)	鈴木 謙介	大阪センテニアル
Yサ・ユース	小林 滋記	名古屋南山
地域奉仕	畠本 誠	京都トゥービー
E M C	柴田 善朗	京都さくら
ファンド	一井 伸介	草 津
交 流	谷本 秀康	東広島
広 報	山田 孝彦	大阪センテニアル
メネット	仁科 節子	京都キャピタル
(部 長)		
中 部	西村 清	名古屋
びわこ部	伊藤 忠夫	彦根シャトー
京 都 部	中瀬 康平	京都ウェスト
阪 和 部	小路 修	大阪泉北
中 西 部	尾崎 琢磨	大阪セントラル
西 部	中本 和成	吳
九 州 部	守田 富男	八代
・ 監 事	伊藤 圭介	大阪河内
・ "	灰谷 隅夫	大阪土佐堀
・ 理事事務局	廣澤 恵子	京都グローバル

### 3. 第4回西日本区大会で受賞

6月9日鹿児島市で開催され(当クラブから8名参加)、以下の賞を受けた。  
JWRブースター賞、FF100%達成賞、  
プリテン優秀クラブ賞、英文プリテン賞、  
E F・JWFありがとう賞、  
BF総合達成率賞、  
JWR個人ブースター賞(島中彬君)



(6月9日西日本区大会で集う当クラブメンバーたち)

### 2000/2001年度 中西部役員・クラブ会長

#### (中西部役員)

部 長	尾崎 琢磨	大阪セントラル
次期部長	山本 豊	大阪西
直前部長	森本 榮三	大阪セントラル
書 記	丸尾 敏造	大阪セントラル
会 計	横田 繁子	大阪セントラル
連絡主事	内田 弘志	大阪土佐堀
監 事	栗山 佳三	大阪センテニアル

#### (事業主任)

Yサ・ASF	長尾 亘	大阪土佐堀
地域奉仕	中野 智美	大阪豊中
E M C	生地 義治	大阪ヴェクセル
ファンド	石川 修	大阪千里
交 流	三品ミチ子	大阪
広 報	隅田 保	大阪センテニアル
メネット	吉岡香代子	大阪なかのしま

#### (クラブ会長)

大 部	瓜生 菊雄	大阪センテニアル	中村 茂高
大阪土佐堀	水口 美理	大阪西	畠平 雅生
大阪豊中	ト田 啓三	大阪東	石井 稔男
大阪千里	高橋 敏	大阪セントラル	宇都宮 垂穂
大阪高槻	西野 洋一	大阪なかのしま	オード・ギル
大阪ヴェクセル	松本 武彦	(大阪Y選主)	内田 弘志

# THE OSAKA CENTENNIAL



ニコニコ・メッセージ



## 【Messages from the Club Members】

### 《ゲストからのメッセージ》

○鈴木謙介さんの、米寿のお祝い会の記念写真ができたのでお持ちしました。ますますご健やかで、ワイズダムのため、YMCAのためご指導いただきたいと思います。  
(土佐堀クラブ・今村一之)

### 《“ごぶさた”メッセージ》

○いつもお世話になっております。息子の個展も無事終りました。メネットは、自治会の夏祭りの準備で奮闘中です。梅雨にはいり、みなさまもお身体に気をつけてください。  
(池永 洋宣)  
○メン、メネットともに欠席です(メネットはPTA行事と重なります)。申しわけありません。チャリティコンサートのチケットを2枚追加していただきたいので、よろしくお願ひします。  
(中村 隆幸) (中村 幸枝)

○出席できる時は必ず行かせていただきます。皆様によろしくお伝えください。  
(堀井 由里子)

### 《会員からのメッセージ》

○草の根の運動、具体的活動テーマを作り、行動したいと強く思っています。分科会を作っていただけませんか。  
(阿部 征一)

○浪人生活にも多少なれきましたが、少し運動不足です。体力養成に努力します。息子はこの7月、資格テストに最後の挑戦をするようです。何とかしてやりたいのですが、これだけは本人の努力のみのようです。  
(川村 一夫)

○YMCAの運営も、国際的にはなかなか難しいようですね。ハコづくりの先に何を求めるのでしょうか。  
(貴多野刀武次)

○鹿児島で開催された西日本区大会では、若いクラブの活発な活動が紹介されました。当クラブも、来年の20周年を機に、更に奉仕の輪を広げたいものです。  
(栗山 佳三)

○谷川さんの最近のYMCAの動向についてのお話、大変興味深く聞きました。畠中さんはじめ本年度の役員の皆様、本当にご苦労様でした。  
(黒田 厳之)

○先週、主人の様子を見に東京へ行きました。ワイズの皆様にしばらくお会いしていないので、私が話すセンテニアルのことを興味深く聞いていました。元気でがんばっています。  
(坂本 千春)

○たまの出席で申しわけありません。  
(隅田 保)

○5月に始めたチューターで、留学生の方とのコミュニケーションがうまくとれず泣いていましたが、最近は二人の和んだ時間が持てるようになりました。  
(隅田 恵子)

○新旧役員の交代がスムーズに実現でき感謝です。  
(谷川 寛)

○この一年欠席がちで過ぎましたが、ようやく最終例会に出席できて感謝です。  
(田中 穣二)

○畠中会長、一年間お疲れ様でした。次回からバトンタッチでいよいよ私の出番です。少し緊張しています。  
(中村 茂高)

○今年度どうにか一年間、皆様の多大のご協力のもと無事終えることができました。来年度もどうぞよろしくお願ひします。  
(畠中ひろみ)

○谷川さんのスピーチは大変勉強になりました。YMCAスタッフとしてはずかしい話ですが、もっと世界に目を向けなければと感じました。ありがとうございました。  
(浜野 昌保)

○前年度、皆様ご苦労様でした。6月に上月様が3連続パーをとられる優秀な成績を収められました。その時、当クラブに古切手など沢山いただきました。  
(福永 嘉彦) (福永 滋子)

○谷川さんから、アジア太平洋地域のYMCAの動向についてお話を承った。世界のYMCAも多様化、多極化の傾向にあるとのこと、大変興味深く思う。混迷する世界にあって、YMCAの果たすべき使命、役割に思いを馳せた。

付属池田小学校の事件、近隣でもあり縁もあり大きな衝撃を受けた。さる日、正門前で線香を手向かたが、悲しみは深く大きい。  
(松浦 孝次)

○西日本区大会の帰りに、桜島の露天風呂で世俗のアカを落としてきました。櫻島も静かにしていました。  
(三浦 直之)

○西日本区大会も盛会裡に終了し、わがセンテニアルも中村会長による新しい年度がスタートします。そして今年は設立20周年の記念すべき年です。センテニアルならではの新しい歩みを進みたいものですね。  
(山田 孝彦)

○6月8日次男の所に、3人目の子供が生まれました。かわいい女の子でした。すくすく育ってくれることを願います。  
(山村 利子)

## 編集後記

今年度からブリテンを担当することになりました。「クラブ活動の記録と情報伝達が第一目的である」と山田メンからお聞きし、前任の藤原メン(英文を引き継ぎ担当されます)から紙面作りのノウハウを伝授してもらっているところです。

ブリテン優秀クラブ賞と英文ブリテン賞に輝く、センテニアルクラブ・ブリテンは、先輩諸氏のご努力が蓄積されています。

よき伝統を継承して、的確な情報が盛りこまれており、メンバーの顔が見えて、そして読みやすいブリテンを心がけます。

情報とご意見を積極的に寄せくださるようお願いいたします。  
(松浦 孝次)